

平成26年6月 守口市教育委員会定例会の概要

- 日 時 平成26年6月30日（月） 午前10時00分～午前10時40分
- 場 所 守口市役所1号別館3階 第2委員会室
- 出席者

教育委員

委員長	渡 邊 一 郎
委員長職務代理者	榎 原 恵 理 子
委 員	江 端 源 治
委 員	橋 爪 利 明
教育長	首 藤 修 一

事務局

教育次長兼管理部長	小浜 利彦	学校施設整備監	西 哲郎
指導部長	永井 竜二	生涯学習部長	松 良之
総務課長	藤本 淳司	学校管理課長	瀬尾 邦雄
学校教育課長	大野 友己	保健・給食課長	西尾 浩樹
生涯学習課長	松原 俊三	スポーツ・青少年課長	宇野田 信幸
放課後子ども課長	西本 岳史	教育センター長	廣部 孝徳

ほか担当職員

- 審議内容

議案第32号 守口市情報公開条例の施行に関する守口市教育委員会規則の一部を改正する規則案

【説明要旨】

平成26年3月に守口市情報公開条例が時代の変化への対応、及び開かれた行政運営を一層推進していくために、公開条例の対象となる公文書の定義及び公開請求者の範囲を拡大するなど、全部改正され、同年7月1日から施行することとなった。

については、同条例の改正に伴い、関連する規則の改正を行おうとするもの。

なお施行日については、附則において平成26年7月1日とする。

【審議状況】

委員 「新しい条例でいうところの『市内に関係の方々』ということであったのが『何人も』という格好で制限が外された。公開請求できる人たちがふえたということでもよろしゅうございますか。

一般的なことをちょっとお尋ねします。情報公開については、それぞれ市町村で対応なさっているんだと思いますけれども、足並みのそろい方といいですか一般の方々からも請求ができるというような状況が進んでいるのは、本市、守口市の場合は他の自治体と比べて早いほうなのか遅いほうなのかというあたりについてはいかがでしょうか。」

事務局 「本市におきましては、そういう対応は若干おこなっているのではないかといいるところでございます。」

委員 「ということは、他都市も含めて全体としては相当進んでいると。それをちょっとおこなえばせながら追いつこうということだと認識してよろしいですか。」

事務局 「委員長の仰せのとおりでございます。」

委員 「ありがとうございます。条件を緩めるということになると、当然情報公開を求める量というのもふえてくると思います。事務量も膨大になってくるということもございますので、どうぞ適切に対応していただきますようお願いしておきたいと思います。」

議案第33号 守口市教育委員会事務局の内部組織に関する規則の一部を改正する規則案

【説明要旨】

放課後こども課において、もりぐち児童クラブ事業が文部科学省及び厚生労働省の連携のもと、総合的な放課後対策事業を推進するために定められた放課後子どもプラン推進事業に沿った事業であることを明確に規定するため、加えて大阪府から放課後児童健全育成事業の実施に係る届出事務が権限委譲されたことに伴い、放課後子どもプラン推進事業に関することに昨年事務分掌の改正を行った。

しかしながら今般、国において、子ども子育て支援新制度の円滑な実施に向け、放課後児童健全育成事業に係る補助金の交付手続が変更されることなどから放課後子ども

もプラン推進事業を平成26年3月31日付で廃止する両省連名での通知が大阪府を通じて送付された。これを受け、同規則の改正を行おうとするもの。

第5条、生涯学習部放課後こども課、項第1号中、「放課後こどもプラン推進事業に関すること」を「もりぐち児童クラブ事業に関すること。社会福祉法（昭和26年法律第45号）に規定する第二種社会福祉事業（同法に規定する放課後児童健全育成事業に係るものに限る。）に係る届出の受理、検査等に関すること。」に改めるもの。

なお、施行規則については公布の日から施行する。

【審議状況】

委員 「規則の改正は、『放課後こどもプラン推進事業に関すること』を『もりぐち児童クラブ事業に関すること』に改めるということですが、肝心の児童の健全育成に向けてのサービス内容とか、何か変化はあるんでしょうか。」

事務局 「大きく事業には影響はございません。」

委員 「サービスを受ける児童やあるいは保護者にとっては、いつもと変わらない感じで過ごしていただければいいということでしょうか。」

事務局 「委員のおっしゃるとおりでございます。」

委員 「事業としては変わらないという趣旨でございましたが、事務的な手続等々に関して何か変化等がございますでしょうか。」

事務局 「大きく変化はないと思いますが、今、国や府など、様々な情報収集しているところなんです、若干変更はあるかもわかりませんが、今のところはないと思われます。」

委員 「事業的には今までどおりのことが展開できるということで、それを活用されている方々にとって困ることはないであろうと予測しますが、制度的に今変化があるとしたら、それにかかわる部分というのは全くなしには済まないのではないかと、これを危惧します。

今までうまくやれていた部分について引き続きうまくやれるように、また事務方のほうでもきちんとそのことを対処していただきますようお願いしておきたいと思っております。」